

### ① 鼻欠地蔵

大道中学校のそばにある鼻かけ地蔵は自然の岩壁に彫った摩崖仏として大変古く珍しいものです。今は、風化して顔が分かりませんが、武蔵（金沢）と相模（鎌倉）の国境の仏像で土地争いの仲裁のために建てられたと言われています。



### ② 上総介塔（上総介広常（かずさのすけひろつね）の墓）

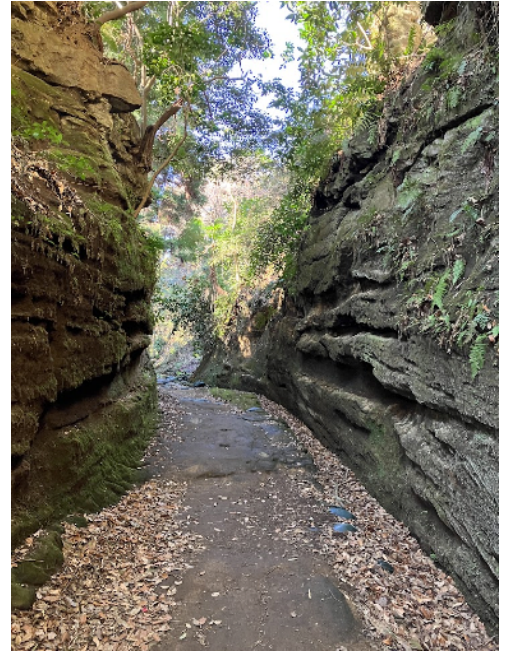
源頼朝が鎌倉入りする時に加勢した「鎌倉殿の13人」の武将の一人です。1183（寿永2）年に謀反の疑いをかけられて、双六の最中に、梶原景時（かげとき）に暗殺されました。この時、切通しを越えた先の「太刀洗水」で、太刀の血を洗ったとされています。朝夷奈切通に、上総介広常の館があったと言われています。





### ③ 朝夷奈切通（あさいなきりどおし）

鎌倉には七つの切り通しがありますが、六浦と鎌倉をつなぐ朝夷奈切通は「六浦口」とも呼ばれています。ここを通過して塩が運ばれたと言われていています。軍事的には鎌倉幕府の東側の守備の拠点であったと考えられています。坂東武者の和田義盛の三男で豪傑だった朝夷奈三郎義秀が一夜で切り開いたという伝説があります。



### ④ 朝比奈の森と農村風景

朝夷奈切通に近い朝比奈には、昔懐かしい農村風景が残っています。切通しから湧き出る清水を利用して農作物を育てています。ナスやキュウリ、ジャガイモなど四季折々の野菜を見ることができます。この景色を見ると昔の生活が忍ばれて身も心もホッとします。





## ⑤ 宝樹院と常福寺跡

古くは三艘の谷戸にありましたが、寺が炎上したため、1650（慶安3）年ここに移りました。その前に建っていた称名寺の末寺であった大道山 常福寺の本尊であった阿弥陀三尊像が伝わっています。鎌倉よりも古い平安時代に作られたと言われており、大道が昔から栄えていたことが分かります。小泉純一郎元首相の菩提寺です。



## ⑥ 小泉又次郎誕生石碑

小泉純一郎元首相の祖父の小泉又次郎さんは大道のご出身です。屋号は由兵衛（よしべえ）さん。小学校教員、新聞記者、横須賀市会議員・議長を経て1929（昭和4）年に浜口内閣で通信大臣、1934（昭和9）年から横須賀市長を務めました。この石碑は、純一郎さんの父の小泉純也さんの建立です。





## ⑦ 光傳寺（並木天満宮）

光傳寺は、1573年（天正元年）頃に長野六右衛門が開山した浄土宗のお寺です。本尊阿弥陀如来立像には「首は春日、胴体は運慶」という伝説が残っています。階段を登ると並木天満宮という神社があり、金沢八景が一望できました。能見堂や金龍院に次ぐ金沢八景の見晴らし場所として賑わいました。



## ⑧ 長生寺（同窓会 会場）

金沢区で唯一の浄土真宗のお寺です。もとは真言宗で釜利谷にありましたが、蓮如上人が関東に遊説の折に、浄土真宗に改宗し、1361（康安元）年に六浦に移りました。長生寺には、幕臣、山岡鉄舟自筆の書が残っています。4代続く養子寺としても有名です。

